

# 第8回通常総代会 議案ダイジェスト

第1号議案 2019年度事業報告承認の件

「ビジョン2025※」の実現を目指して、食を中心とした事業と活動を通じて多くの方の共感を広げ、コープみらいのファンになってもらえるよう取り組みを進めました。

※「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。」という2025年のコープみらいのありたい姿

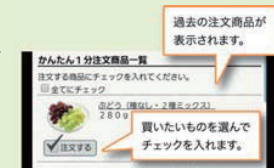
## ◆全体の取り組み

- 2019年10月の消費税増税への対応を進めました。
- 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、組合員のくらしや事業活動に大きな影響が生じました。

## ◆宅配事業

コープみらいのファンづくりをさらに進め、「つかうほど、じぶんらしく。」を基本メッセージとして取り組みました。

短時間で買物ができる「かんたん1分注文」を開始した他、事前予約注文の仕組みを年末だけでなくゴールデンウィークなどでも実施しました。



※画像はイメージです

## ◆店舗事業

「おいしさと安心を、うれしい価格で。」の取り組みを深め、くらしの変化に対応した品ぞろえと売り場づくりを進めました。

より多くの組合員に便利にご利用いただけるよう、3店舗を新規出店、4店舗で改装を行いました。



## ◆福祉・保障・サービス・エネルギー供給事業

● 福祉事業は、住み慣れた場所で自分らしく暮らせるように、在宅での介護サービスの提供を中心に取り組みました。看護小規模多機能ホーム「コープ夢みらい四街道」(千葉県四街道市)を2020年3月に開設しました。

● CO-OP共済や保険などの保障事業、チケット販売などのサービス事業に取り組み、組合員のくらしへのお役立ちを広げました。

● エネルギー供給事業では、2019年11月から一部地域で「コープデリガス」の供給を開始し、「コープデリでんき」とあわせてご利用をおすすめしました。



地域の活動と事業が連携し、くらしと地域づくりを推進しました。多様な参加の場を活かし、コープの良さ・価値を伝える取り組みでコープみらいのファンづくりを進めました。

## ◆「食」の取り組み

食品ロス削減の取り組みが評価され、「第7回食品産業もったいない大賞」で農林水産省食料産業局長賞を受賞しました。



## ◆「つながり」づくりの取り組み

2019年9月・10月の台風で被害を受けた地域・産地を支援するため、緊急支援募金として約4億円※のご協力をいただきました。また支援販売や職員による産地支援ボランティアに取り組みました。※コープデリグループ全体・合計



## ◆「くらし」の取り組み

コープみらい財団の奨学金給付事業では、高校生など219人に給付、奨学生を支える応援サポーターには1万4,000人を超える組合員にご登録いただいています。



## ◆コープみらいをお知らせする取り組み

エスディーエスSDGs※(持続可能な開発目標)を視点とした社会貢献の取り組みを伝えるため、ホームページに「サステナビリティサイト」を開設しました。

※2030年までに持続可能な世界の実現を目指す国際目標



「人に優しく、働きやすい職場づくり」の実現を目指し、全員参加で取り組みました。あわせて、コープデリグループの一員としての連帯を推進しました。

## ◆損益の状況(2019年3月21日～2020年3月20日)

	実績
総事業高	3,945億5,546万円
供給高	3,822億4,611万円
宅配商品供給高	2,655億8,356万円
店舗商品供給高	1,125億7,841万円
経常剰余金	47億2,391万円
組合員数	355万3,086人

## ◆資産・負債・純資産の状況(2020年3月20日現在)

資産の部		負債の部	
流動資産	763億2,160万円	流動負債	572億5,250万円
		固定負債	85億8,233万円
固定資産	1,307億1,366万円	純資産の部	
		出資金	669億3,645万円
		剰余金	742億6,397万円
資産合計	2,070億3,527万円	負債・純資産合計	2,070億3,527万円

## ◆出資配当金

出資配当金は、0.2%とします。  
(出資配当金の支払いは、出資金増資によって実施します)

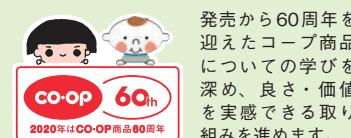
※各項目の金額は、単位未満を切り捨てているため、内訳の計と合計は一致しない場合があります。供給高にはエネルギー供給事業が含まれます

## 第2号議案 2020年度事業計画・予算設定の件

- 組合員の生涯にわたるくらしと持続可能な社会づくりにさまざまな取り組みを通じて貢献します。消費者・組合員とコープのつながりをさらに深め、コープみらいのファンを増やします。
- より便利に利用しやすく、お役立ちのできる商品やサービスの提供を通じて、ふだんのくらしに貢献します。
- 商品の安全性確保の取り組みやより健全な運営を進め、コープみらいへの信頼をさらに高めていきます。あわせて、頻発する自然災害や感染症などによる事業危機に備えた対応の強化を図ります。
- 事業と組合員活動が連携した総合力による多様な参加の場で、持続可能な社会づくりと社会への発信を進め、ビジョン2025の実現に向けて取り組みます。



商品を試食・交流しながら知り・学び・考える「みんなでおためし!」はみらいひろばなどさまざまな場で取り組みます。



## ◆2020年度損益予算案

総事業高	3,947億2,183万円
供給高	3,817億2,699万円
経常剰余金	20億円

発売から60周年を迎えたコープ商品についての学びを深め、良さ・価値を実感できる取り組みを進めます。

## 第3号議案 定款の一部変更の件

CO-OP共済で新たに「学生総合共済」を取り扱うにあたり、定款の一部変更を提案します。 ※コープみらいの基本的な決まりを定めたもの

「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」の成立に伴い、生協法および同法施行規則が改正されたため、役員選任規約の一部変更を提案します。

※第8回通常総代会の開催報告は、「コープみらい」8月号に掲載予定です。

## コープみらいは生活協同組合(生協)です

生協は、一人一人のくらしの願いをみんなで力を合わせて実現していく組織。大切なこともみんなで決めますが、355万人の組合員全員が集まることはできません。そこで組合員の代表「総代」を選び、話し合いを進め、「総代会」で決定しています。

## 総代会とは

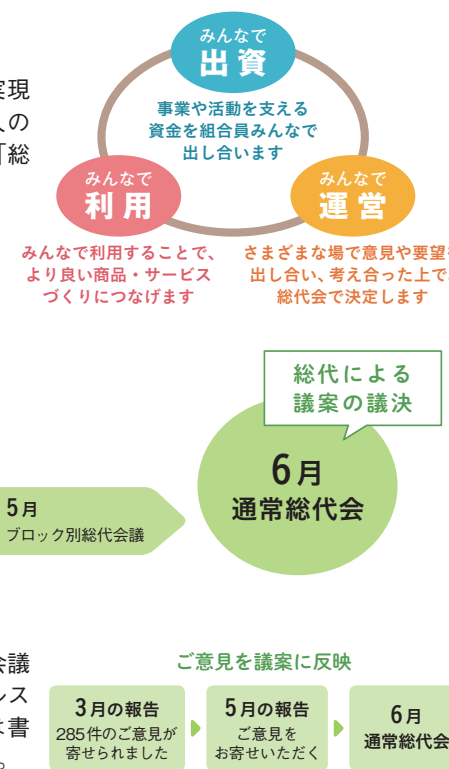
年に一度、6月に開催する通常総代会は、前年度の事業や活動を振り返り、次の1年の方針や予算などを決める最も重要な会議です。コープみらいの総代は約1,300人。通常総代会に向けて、22の地域(ブロック)ごとに総代が集まって意見や疑問を出しながら、論議を進めています。

## 【1年間の流れ】

前年6月～7月	前年9月	前年11月	3月	5月
総代選挙	総代懇談会	ブロック別総代会議	ブロック別総代会議	ブロック別総代会議

## 第8回通常総代会の進め方

通常総代会に向けては、前年11月から3度のブロック別総代会議で事前の話し合いを進めます。しかし今年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、3月・5月の開催を中止。総代の皆さまには書面で報告し、ご意見をお寄せいただきながら論議を進めました。



コープみらいは6月11日(木)に第8回通常総代会を開催します。通常総代会は、組合員の代表である総代が参加し、コープみらいの年度方針などの重要事項について意思決定を行う会議です。第8回通常総代会で議決していただく予定の議案をダイジェストでお伝えします。